

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

- ★ 英語履修相談室** 4月5日(水)～12日(水)   
 ガイダンス時期に詳細をお知らせします。 (『履修ガイド(Gコード科目)』27頁を参照)
- 初修外国語履修相談室** 4月4日(火)～11日(火)   
 ガイダンス時期に詳細をお知らせします。 (『履修ガイド(Gコード科目)』32頁を参照)
- ▲ ダブルホーム参加相談会、写真展・プチホーム展**   
 参加相談会：4月4・5日は12:00～、6～11日は12:00～&5限後 @総合教研究棟B棟4階B454   
 写真展・プチホーム展：4月4～11日、図書館1階ライブラリーラウンジ   
 ※詳細は、ダブルホームのホームページや学務情報システムの通知でご確認ください。
- ◆ マイナー学修ガイダンス**   
 対面開催。4月4・5日は10:00～15:30 (中央図書館1階ラウンジ)、16:00～18:00 (総合教育研究棟E260) で開催します。その他日時のガイダンスの詳細はNICEプログラムホームページや学務情報システムによりお知らせします。
- 留学ガイダンス** 4月上旬に対面及びオンライン説明会を予定しています。   
 詳細は、「国際交流・留学」ホームページや学務情報システムによりお知らせします。

問い合わせ先

【授業科目・マイナー学修(副専攻)】

総合教育研究棟A棟1階 教務課3番窓口  
総合教育研究棟D棟2階205 NICEプログラム スタッフオフィス

【困った時は】

総合教育研究棟C棟1階 学生なんでも相談窓口

【悩んだ時は】

総合教育研究棟A棟1階 学生支援相談ルーム  
総合教育研究棟C棟1階 特別修学サポートルーム

【教職支援】

総合教育研究棟A棟1階(受付)教職支援事務室  
全学教職センター

【留 学】

総合教育研究棟D棟3階 留学交流推進課 派遣留学係

【ダブルホーム】

総合教育研究棟D棟2階ダブルホーム事務局(連携教育支援事務室内)  
ダブルホームミーティングルーム

【キャリア・就職支援】

総合教育研究棟D棟2階 キャリア・就職支援オフィス

# みなさんの学びをサポート

授業科目

- ◆ 分野・水準表示法
- ◆ 英語・初修外国語
- ◆ 学務情報システム

マイナー学修 (NICEプログラム)

- ◆ 学部の枠を越えた、複数の専門領域を横断した学び
- ◆ 社会課題に複眼的視野でアプローチできる力が身につく
- ◆ アカデミック・アドバイザーによるサポート体制

留 学

- ◆ グローバルに活躍するための国際コミュニケーション力
- ◆ 多様で充実した留学プログラム
- ◆ 留学を目指す学生への手厚いサポート

ダブルホーム

- ◆ 学部・学年を越えたホームづくり
- ◆ 地域との交流
- ◆ 社会的スキルの向上

キャリア・就職支援

- ◆ 将来の自分らしいキャリア意識形成支援
- ◆ 納得できる進路・就職支援

教職支援

- ◆ 教師を目指す学生の相談と支援
- ◆ 「教職」サポート

学生相談

- ◆ 学生なんでも相談窓口
- ◆ 学生支援相談ルーム
- ◆ 特別修学サポートルーム



教育基盤機構

ホームページ：<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/>

# 教育基盤機構では、皆さんの多様な学びを支援します！

## 授業科目

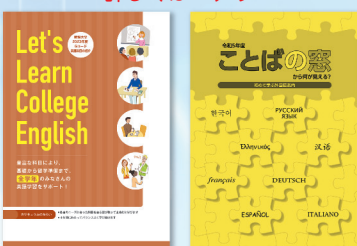
### 新潟大学の授業科目と履修の仕組み

- 本学で開講される科目を、所属学部を超えて選択履修可能！  
→自律的な学習計画を支援する「分野・水準表示法」
- 英語、初修外国語の充実したサポート！  
→目標に合わせて多様なコンテンツでスキルアップ  
「全学英語ポータルサイト」、「デジタルことばの窓」(初修)  
外国語学習支援スペース「FL-SALC」(中央図書館2階)
- 科目の履修は「学務情報システム」でスムーズに！  
→科目の履修から成績の確認までをトータルにサポート

詳しくはこちら



詳しくはこちら



## 短期から長期へ段階的につなげる豊富な留学プログラム

- 留学の目的や学習段階に応じた留学プログラムを数多く提供
- 奨学金(返済不要)による支援が充実
- 安全に海外に渡航するための指導・サポート
- 「留学相談」を活用しよう

## 留学



詳しくは「国際交流・留学」ホームページをチェック！

## マイナー学修(NICEプログラム)

### 複数の分野を横断して学べる教育プログラム

- 学部の枠を越えた、複数の専門領域を横断した学び  
→所属する学部での専門分野の学び(メジャー)と、自分がチャレンジしたい他分野での学び(マイナー)を両立することができます
- 社会課題に複眼的視野でアプローチできる力が身につく  
→マイナー学修支援科目「分野横断デザイン」で、各種スキルの基礎をつくります
- アカデミック・アドバイザーによるサポート体制  
→興味・関心や問題意識に沿った学修デザインを一緒に考えます！

新潟大学NICE 検索

## 新潟大学独自の教育プログラム

- 学部・学年を越えた仲間や教職員との協働企画  
→課外活動を通して充実した大学生活
- 地域の人々との交流で「新しい学び」の体験  
→現実の課題を探求し、解決にむけたアクション
- 社会的スキルの向上  
→コミュニケーション能力、チームワーク力、企画・実践力

## ダブルホーム

詳しくはこちら



詳しくは「ダブルホーム」のホームページやSNSをチェック！

## 一人ひとりに合ったきめ細やかな進路相談・キャリア意識形成支援

- キャリア意識形成科目の開講
- 「自分らしいキャリア」を描くCANシリーズ
- どの学年でも利用できる進路相談
- キャリア意識形成・就職支援行事の開催

## キャリア・就職支援



詳しくはキャリア・就職支援オフィスホームページをチェック！

## 学修創生型マイナー

(自己選択方式・14単位以上)  
「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」各1単位を含む

### 学修創生

## パッケージ型マイナー (12単位以上)

- |                |               |                     |
|----------------|---------------|---------------------|
| ●アグロ・フードアソシエーツ | ●ことづくり・マネジメント | ●コミュニティ・マネジメント      |
| ●データサイエンスリテラシー | ●ジオパーク        | ●地域災害環境システム         |
| ●ふるさと共創学       | ●外国語(ロシア語)    | ●MOT基礎              |
| ●核エネルギー・災害科学   | ●農学から始めるDXとGX | (特許・経営および製品開発基礎コース) |

### 領域学修基礎パッケージ

- |         |           |           |               |
|---------|-----------|-----------|---------------|
| ○心理・人間学 | ○物理学      | ○社会基盤工学   | ○建築学          |
| ○社会文化学  | ○化学       | ○電子情報通信   | ○生物資源科学/流域環境学 |
| ○言語文化学  | ○生物学      | ○知能情報システム | ○応用生命科学/食品科学  |
| ○法学     | ○自然環境科学   | ○化学システム工学 |               |
| ○数学     | ○機械システム工学 | ○材料科学     |               |

## オナーズ型マイナー (24単位以上)

- |             |                     |           |
|-------------|---------------------|-----------|
| ●環境学        | ●外国語(ロシア語)          | ●統合化学     |
| ●外国語(ドイツ語)  | ●外国語(中国語)           | ●医学物理学基礎  |
| ●外国語(英語)    | ●GIS(地理情報システム)リテラシー | ●学校教育実践   |
| ●外国語(フランス語) | ●経済学                | ●データサイエンス |
| ●外国語(コリア)   | ●電子・情報科学            |           |

## 教師を目指す学生をサポート『全学教職センター』

- 現場経験豊富な指導陣による実践的な指導
- 教師を目指す学生の実習の支援や各種相談

## 教職支援



詳しくは全学教職センターのホームページをご覧ください。

## 大学生活で困ったら悩まず相談

- 「学生なんでも相談窓口」を積極的に活用しよう  
→学生生活全般について職員がサポート
- 「学生支援相談ルーム」を活用しよう  
→一人で悩まず、カウンセラー(臨床心理士)に相談してください。
- 「特別修学サポートルーム」を活用しよう  
→特別な支援が必要な学生の向学心を支えます。診断書の有無は問いません。

## 学生相談